

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	01	未来を創造する子どもたちのために。（子育て・教育）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	1	妊娠期から乳幼児期の切れ目ない支援	順調	◎	0 / 4	○	4 / 4	保健センター・児童福祉課
				△	0 / 4	×	0 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・子育て家庭の不安を和らげるため、関係機関と連携し、すべての妊婦・子育て世代が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援体制を継続的に実施する必要がある。 ・令和4年度より不妊治療が保険適用になり、一般不妊治療費助成の申請件数は減少傾向にある。事業内容や必要性について検討していく必要がある。 ・生後早期に家庭訪問を実施し、子育て情報を提供し、養育環境を把握する。児童虐待の未然防止と早期発見に努める。 【今後の方向性】 ・こども家庭センターの設置により、母子保健・児童福祉の両機能の連携・協働を深め、一体的な組織として子育て家庭に対する相談支援を実施していく。妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制の強化につなげていく。 ・令和7年度からの不妊治療に対する県の助成を踏まえ、令和6年度中に一般不妊治療費助成事業の方向性を検討していく。 ・児童虐待が疑われるときや、特に養育支援が必要な家庭に専門職が訪問し、訪問の結果から支援の必要な家庭に対しサポートプランを作成していく。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
プレママ教室(母親教室)参加満足度	保健センター	増加(単年)	98.5 %	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	97.6%	○	
				実績値	99.2	99.1	97.6	－			
産後4か月の時点において香芝市で今後子育てしていきたい人の割合	保健センター	増加(単年)	96.2 %	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	95.7%	○	
				実績値	95.5	95.1	95.7	－			
乳幼児健診受診率	保健センター	増加(単年)	97.7 %	目標値	98.0	99.0	99.0	98.2	99.1%	○	
				実績値	97.9	98.3	98.1	－			
こんにちは赤ちゃん訪問率	児童福祉課	増加(単年)	86.7 %	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	99.6%	○	
				実績値	98.1	99.1	99.6	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	01	未来を創造する子どもたちのために。（子育て・教育）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	2	子育て支援の充実		順調	◎	0 / 5	○	3 / 5	児童福祉課
					△	1 / 5	×	1 / 5	
総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・ファミリー・サポート・センターで、サポート会員の都合等でマッチングができないことがある。また、小さなこどもや、長距離の送迎の依頼があったときも、マッチングが困難である。 ・つどいの広場での巡回相談数が増加傾向にあり、支援を必要とする家庭が増加傾向にある。 【今後の方向性】 ・サポート会員の増員を図るため、養成講座を年2回開催し、幼児の送迎を安全に実施するため、現在は徒歩のみで実施しているところ、自家用車で送迎を導入する。 ・つどいの広場での相談機能を強化するため、「地域子育て相談機関」の創設も検討する必要がある。								

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
3つの子育て支援拠点で開催する行事の参加率	児童福祉課	増加(単年)	72.5 %	目標値	—	100.0	100.0	100.0	84.5%	○	
				実績値	—	93.6	84.5	—			
ファミリー・サポート・センター新規登録者数	児童福祉課	増加(単年)	49 人	目標値	50	75	75	50	81.3%	○	
				実績値	73	43	61	—			
自立支援プログラム策定により就労につながった割合	児童福祉課	増加(単年)	0.0 %	目標値	100.0	50.0	50.0	100.0	0.0%	×	本市の自立支援プログラムより先にハローワークを利用されるなどにより、自立支援プログラム策定件数（母数）が0件であった。
				実績値	0.0	0.0	0.0	—			
児童虐待防止の啓発回数	児童福祉課	増加(単年)	14 回	目標値	17	22	31	27	87.1%	○	
				実績値	22	31	27	—			
児童虐待終結率	児童福祉課	増加(単年)	61.0 %	目標値	65.0	65.0	65.0	70.0	79.2%	△	新規通告件数における3歳未満の件数の増加やネグレクトでの対応増加に伴い、長期的に支援や経過観察が必要なケースが増えているため。
				実績値	58.0	54.0	51.5	—			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	01	未来を創造する子どもたちのために。（子育て・教育）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	やや順調 (一部進捗遅れあり)	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況	◎ 4 / 4 ○ 0 / 4 △ 0 / 4 × 0 / 4	施策の担当所管
施策	3	就学前教育・保育の充実					こども課・保育課・保健給食課・ 教育総務課
総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・今後、保育所・幼稚園・認定こども園施設の長寿命化改修工事を実施していく予定であるが、多くの施設が老朽化しているため多額の費用がかかる見通しであり、費用負担の軽減をどのように行うかが課題である。 ・幼保再編を実施する際、地域住民の理解を得る必要がある。 ・保育士が確保できず、十分な保育サービスができない園が一部で発生している。 ・令和6年4月1日時点における待機児童(国基準)が3人発生している。 【今後の方向性】 ・老朽化している保育所・幼稚園・認定こども園の施設や設備の更新、整備などを、個別計画の更新を行いながら順次実施していく。 ・「香芝市公立幼稚園及び公立保育所の再編等に関する基本方針」に基づいた認定こども園の新設等については、方向性が決まり次第、遅滞なく事業を進めていく。 ・アンケート調査の結果をもとに、今後の民間保育所等保育士確保対策事業の内容を検討していく。						

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
保育所等の待機児童数	保育課	維持	0 人	目標値	0	0	0	0	100.0%	◎	
				実績値	0	0	0	－			
保育サービスの実施数	保育課	増加(単年)	46 事業	目標値	48	51	53	55	103.8%	◎	
				実績値	48	51	55	－			
認定こども園の設置数	保育課	増加(累計)	9 施設	目標値	9	10	10	11	100.0%	◎	
				実績値	9	10	10	－			
保育所・幼稚園・認定こども園施設の長寿命化	教育総務課	増加(累計)	0 棟	目標値	1	1	1	3	100.0%	◎	
				実績値	1	1	1	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	01	未来を創造する子どもたちのために。（子育て・教育）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	4	学校教育の充実		不順	◎	1 / 6	○		4 / 6
					△	0 / 6	×		0 / 6
		学校支援室・学校教育課・保健 給食課・教育総務課							

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・就学支援については、社会の状況や本市の実態に即した援助を提供し続けるために、継続的な状況把握と検証が必要である。 ・今後、学校施設の長寿命化改修工事を実施していく予定であるが、多くの施設が老朽化しているため多額の費用がかかる見通しであり、費用負担の軽減をどのように行うかが課題である。 【今後の方向性】 ・就学支援における給付品目や認定基準について、今後も県内他市町村の状況等を注視し、適切な支援となるように努める。 ・児童生徒の学力向上、多様なニーズをもつ児童生徒への指導の充実などに向けて教員研修を充実させる。 ・長寿命化計画に沿って各施設の適切な維持管理を継続していく。												
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
学校に行くのが楽しい子どもの割合	学校支援室	増加(単年)	84.0 %	目標値	84.1	84.2	84.0	84.4	96.3%	○	
				実績値	79.4	83.0	80.9	－			
国語・算数（数学）の勉強が好きな子どもの割合	学校支援室	増加(単年)	62.0 %	目標値	62.5	63.0	63.0	64.0	88.3%	○	
				実績値	56.5	56.0	55.6	－			
国語・算数（数学）の平均正答率	学校支援室	増加(単年)	65.0 %	目標値	65.5	66.0	66.0	67.0	95.5%	○	
				実績値	63.9	62.0	63.0	－			
児童・生徒の I C T 活用を指導する能力	学校支援室	増加(単年)	56.0 %	目標値	72.0	90.0	90.0	85.3	92.7%	○	
				実績値	86.3	86.3	83.4	－			
小学校・中学校施設の長寿命化	教育総務課	増加(累計)	0.0 %	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	－	－	
				実績値	0.0	0.0	0.0	－			
学校トイレの洋式化	教育総務課	増加(単年)	39 棟	目標値	54.4	59.1	65.2	68.4	103.2%	◎	
				実績値	54.5	59.6	67.3	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	01	未来を創造する子どもたちのために。（子育て・教育）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	5	家庭・地域・学校の連携		やや順調 （一部進捗遅れあり）	◎ 2 / 4 △ 0 / 4	○ 2 / 4 × 0 / 4	生涯学習課・学校支援室・保育 課・教育総務課	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・本事業は地域のかたの支援が必要不可欠であるが、各地域においてボランティア等の不足が課題である。 ・新たな学童保育所の運営場所の確保が難しくなる可能性がある。 ・近年の物価高騰の影響で、文化・体育施設の修繕・整備に費用が今までよりもかかる可能性がある。 【今後の方向性】 ・地域学校協働活動推進員の全校配置を目指し、各事業ともに地域の方の協力を得ながら、事業内容の見直しや拡充を図り、その地域や時代に応じた事業を行っていく。 ・公立、民間ともに学童保育所の受け入れ枠を拡充する。 ・一定水準の保育環境の確保に努める。								
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
学校・地域パートナーシップ事業地域ボランティア参加者数	生涯学習課	増加(単年)	35,695 人	目標値	35,700	25,000	35,500	36,000	90.4%	○	
				実績値	32,000	35,021	32,097	－			
学童保育所の待機児童数	保育課	維持	6 人	目標値	0	0	0	0	100.0%	◎	
				実績値	0	0	0	－			
青少年交流事業参加者数	生涯学習課	増加(単年)	2,390 人	目標値	2,400	2,000	2,500	2,500	144.2%	◎	
				実績値	0	54	3,605	－			
「少年の主張」作文参加割合	生涯学習課	増加(単年)	83.8 %	目標値	84.0	85.0	85.0	84.0	95.5%	○	
				実績値	91.0	84.0	81.2	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	02	健康で自分らしく過ごせる毎日のために。（健康・福祉）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	6	地域福祉の推進	順調	◎	1 / 4	○	0 / 4	社会福祉課
				△	1 / 4	×	1 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・地域共生社会を実現するための包括的な支援体制の整備に向けた具体的な仕組みづくりが課題である。 ・地域福祉活動を継続して行うため、地域福祉を担う人材の確保が課題である。 【今後の方向性】 ・包括的相談支援、多機関協働、参加支援、地域づくりなど重層的な支援体制を構築することにより、包括的な支援体制の整備を図る。 ・国、県、福祉関係機関と連携して、福祉人材の養成と確保に取り組む。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
総合福祉センター貸室の利用率	社会福祉課	増加(単年)	50.0 %	目標値	—	53.0	50.0	55.0	78.0%	△	新型コロナウイルス感染症の影響により、当初想定した利用率を下回っている。
				実績値	—	35.3	39.0	—			
総合福祉センターサービス提供満足度	社会福祉課	増加(単年)	— %	目標値	—	50.0	85.0	85.0	103.5%	◎	
				実績値	—	82.7	88.0	—			
地域福祉計画目標達成率	社会福祉課	増加(単年)	70.0 %	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	—	—	
				実績値	78.0	78.0	—	—			
小地域福祉活動実施地域	社会福祉課	増加(累計)	68.0 %	目標値	72.0	75.0	72.0	78.7	0.0%	×	増加指標となっているが、高齢化・核家族化等の要因により地域福祉の担い手がますます不足していくなか、現状ないし微増を維持することが施策の効果であり、増加指標の評価方法については、再検討が必要と考える。
				実績値	65.0	65.0	68.0	—			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	02	健康で自分らしく過ごせる毎日のために。（健康・福祉）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	7	医療提供体制の充実		順調	◎ 1 / 4	○ 3 / 4	△ 0 / 4	×	0 / 4

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・安定した医療体制の確保ができるよう、関係機関との連携を継続していく必要がある。 ・感染予防のため、予防接種の実施を推進する必要がある。 ・感染症の発生時に、適切な対応ができるよう情報収集及び医師会との連携が必要である。 【今後の方向性】 ・今後も安定した医療体制の確保ができるよう、関係機関と連携を継続していく。 ・国の予防接種方針に基づき、円滑・安全な予防接種の実施を推進する。 ・感染症の発生時に、適切な対応ができるよう情報収集及び医師会との連携を図る。								
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
二次救急の応需率	保健センター	増加(単年)	76.5 %	目標値	77.0	78.0	79.0	80.0	85.3%	○	
				実績値	69.1	—	67.4	—			
こども救急電話相談(# 8000)の認知度	保健センター	増加(単年)	92.8 %	目標値	93.5	93.0	94.0	95.5	101.5%	◎	
				実績値	91.2	93.5	95.4	—			
MR（麻疹風疹）の接種率	保健センター	増加(単年)	91.0 %	目標値	97.0	91.0	94.0	93.0	97.0%	○	
				実績値	90.1	93.7	91.2	—			
高齢者インフルエンザ予防接種の接種率	保健センター	増加(単年)	52.2 %	目標値	60.0	55.0	58.0	55.0	94.1%	○	
				実績値	57.2	57.5	54.6	—			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	02	健康で自分らしく過ごせる毎日のために。（健康・福祉）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	8	健康づくりの推進	やや順調 (一部進捗遅れあり)	◎	2 / 6	○	1 / 6	保健センター・国保医療課・児童福祉課	
				△	1 / 6	×	0 / 6		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・医療費適正化を目的に実施する特定健診の受診率が、少しずつ低下している。 ・子ども・若者相談支援について、支援途中の中断や終結後の再相談など、支援が長期化している。 ・子ども・若者相談窓口の案内を義務教育課程修了時（香芝市立中学校卒業生）に配布しているものの、ひきこもり・ニート状態が進んだ後の相談となることが多い。 ・検診や健康づくり事業を効果的に実施するため、事業の取組内容や周知方法についての検討が必要である。 ・壮年期世代や若年世代の自殺死亡率が継続して高くなっており、自殺対策のさらなる推進が必要である。 【今後の方向性】 ・特定健診実施率の低い層に対する効果的な受診勧奨方法を検討する。 ・受診者にとって利便性の良い特定健診の実施体制を構築する。 ・当事者や家族が、子ども・若者相談支援者と長期的に繋がることができるよう、専門職による多職種協働の支援体制を構築する。 ・検診や健康づくり事業の取組内容や周知方法についての検討を行いながら事業を実施することで、受診率の向上や正しい知識の普及に努める。 ・精神保健事業については、第2次自殺対策計画に沿って、自殺予防対策やこころの健康づくりを推進していく。								
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
5 大がん検診受診者数	保健センター	増加(単年)	6,034 人	目標値	6,000	5,800	6,100	6,400	103.3%	◎	
				実績値	5,587	5,875	6,302	－			
特定健康診査受診率	国保医療課	増加(単年)	35.6 %	目標値	54.0	54.0	54.0	60.0	62.6%	△	40～50歳代の実施率や継続受診率が伸び悩み、目標を達成できていない。
				実績値	35.8	35.5	33.8	－			
自殺死亡率の減少	保健センター	減少(単年)	13 ー	目標値	12	12	13	11	－	－	コロナ禍以降、暮らしの不安や健康不安、こころの悩みなど生きづらさに関する新たな課題が生じたことから、全国的に自殺者数が増加傾向にあり、本市でも自殺者が増加したため
				実績値	12	14	15	－			
子ども・若者相談支援件数	児童福祉課	増加(単年)	49 件	目標値	50	27	27	35	118.5%	◎	
				実績値	25	25	32	－			
食に関する教室の参加率	保健センター	増加(単年)	57.0 %	目標値	57.0	55.0	50.0	65.0	96.2%	○	
				実績値	53.3	46.9	48.1	－			
食事バランスが取れている人の割合	保健センター	増加(単年)	41 %	目標値	55	－	－	55	－	－	
				実績値	38	－	－	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	02	健康で自分らしく過ごせる毎日のために。（健康・福祉）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	9	高齢者福祉の充実	順調	◎	2 / 4	○	0 / 4	介護福祉課
				△	1 / 4	×	0 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・高齢者人口や要介護認定者が増加しており、介護費用も増加傾向である。また、認知症高齢者も増加していくと考えられ、互助による地域力の活性が不可欠である。 【今後の方向性】 ・高齢者が介護を必要としても、住み慣れた地域や住まいで尊厳ある自立した生活を送ることができるようにするため、質の高い保健医療・福祉サービスの確保や長期にわたって安定した介護保険制度の確立に取り組む。							
------------	---	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
地域活動による『通いの場』の設置割合	介護福祉課	増加(単年)	30.0 %	目標値	50.0	58.0	70.0	84.0	74.3%	△	令和3年度～令和5年度の実績値において、コロナ禍の影響で地域活動が休止したことなど、外的要因の影響を受け進捗に遅れが見られた。
				実績値	40.0	46.0	52.0	－			
地域で孤立せず生活できている高齢者の割合	介護福祉課	増加(単年)	89.1 %	目標値	－	89.5	－	－	－	－	
				実績値	－	89.7	－	－			
認知症サポーター養成人数	介護福祉課	増加(累計)	3,843 人	目標値	4,200	4,393	4,709	4,800	103.3%	◎	
				実績値	4,272	4,509	4,738	－			
居宅サービス費（1人当たりの給付額）	介護福祉課	維持	100,975 円/月	目標値	110,000	110,000	110,000	110,000	107.0%	◎	
				実績値	101,079	100,315	102,343	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	02	健康で自分らしく過ごせる毎日のために。（健康・福祉）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	10	障がい者福祉の充実	順調	◎	1 / 4	○	0 / 4	社会福祉課
				△	1 / 4	×	2 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・障がいのある人もない人も共に地域で暮らすことができる生活・社会基盤の整備が必要である。 ・障がい者の属する世帯における複雑化、多様化する福祉ニーズへの対応が必要である。 【今後の方向性】 ・障がい者理解を促進するとともに、地域共生社会の実現に向けた各種事業を推進していく。 ・障がい者の属する世帯における複合化、多様化する福祉ニーズに対しては、福祉、医療、保健、教育分野など多機関が協働した体制を整備していく。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
意思疎通支援事業の登録者数	社会福祉課	増加(累計)	33 人	目標値	35	35	35	35	50.0%	×	意思疎通支援事業の登録者は、奈良県において手話通訳者の試験に合格する必要がある、見込みどおりに合格者が増えなかった。
				実績値	32	32	34	－			
手話奉仕員の養成人数	社会福祉課	増加(累計)	500 人	目標値	530	550	570	550	102.9%	◎	
				実績値	529	547	572	－			
障がい者の職場体験受け入れ人数	社会福祉課	増加(単年)	4 人	目標値	4	6	6	8	50.0%	×	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、事業所からの申し出が少なかった。
				実績値	4	4	3	－			
優先調達金額	社会福祉課	増加(単年)	498 千円	目標値	700	600	800	600	62.5%	△	R6.7月上旬確定予定
				実績値	552	637	500	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	02	健康で自分らしく過ごせる毎日のために。（健康・福祉）
施策	11	生活困窮者支援の充実

R5行政評価における 担当課の進捗評価	
順	不順

「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況			
◎	1 / 1	○	0 / 1
△	0 / 1	×	0 / 1

施策の担当所管
生活支援課

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・コロナ禍を経て、生活困窮者層の多様化する生活困窮の要因について、改めて分析や課題整理が必要である。 ・就労自立に向けて、働き方の多様化や就労後の定着フォローについて、連携が必要である。 【今後の方向性】 ・生活困窮者層の対象毎に、自立の再定義と課題解決に向けた支援枠の拡大検討が必要である。 ・生活困窮者の経済的・精神的自立に向けた支援やフォローについて、行政間や関係機関だけでなく、身近な地域も含めたより一層の連携・協働強化を図る。
------------	--

◆評価指標の進捗状況と課題

[illegible]

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	03	誰もが等しく、生涯輝き続けるために。（人権・協働・文化）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	12	人権・多様性の尊重	順調	◎	2 / 4	○	2 / 4	市民協働課
				△	0 / 4	×	0 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・啓発活動や講座の開催により、人権に対する市民の理解と認識は高まっている。 ・啓発活動や講座の開催により、男女共同参画社会に対する市民の理解と認識は高まっているものの、固定観念によるジェンダーバイアスが残っている。 【今後の方向性】 ・多様化している人権課題に対し、人権が尊重されるまちづくりを実現していくために市及び市民等が協力し、より一層、人権尊重の理念の普及を推進する。 ・多様な生き方を尊重する社会の実現のため、男女共同参画の啓発活動を継続していく。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
市民集会参加者数	市民協働課	増加(単年)	150 人	目標値	150	150	150	180	100.0%	◎	
				実績値	150	150	150	－			
人権啓発事業認知度	市民協働課	増加(単年)	64.0 %	目標値	65.0	65.0	65.0	70.0	96.8%	○	
				実績値	56.3	44.1	62.9	－			
市職員の管理職に占める女性割合	市民協働課	増加(単年)	29.7 %	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	124.3%	◎	
				実績値	30.4	31.4	37.3	－			
市の審議会への女性委員登用率	市民協働課	増加(単年)	26.4 %	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	87.0%	○	
				実績値	26.6	23.5	26.1	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	03	誰もが等しく、生涯輝き続けるために。（人権・協働・文化）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	13	地域コミュニティの醸成・活性化	やや順調 (一部進捗遅れあり)	◎ 1 / 3 △ 0 / 3	○ 1 / 3 × 1 / 3	市民協働課		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・まちづくり提案活動支援事業の継続的な周知活動により、応募件数が増加傾向にある。 ・自治会への加入につき継続して加入促進を行っているが、加入率が微減傾向にある。 【今後の方向性】 ・まちづくり提案活動支援事業を積極的に周知し、より多くの市民団体が活用できるよう努める。 ・自治会活動が継続していけるよう引き続き啓発物品の配布等を行い、加入促進に努める。							
------------	---	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
自治会加入率	市民協働課	増加(単年)	87.2 %	目標値	86.1	85.3	85.0	88.0	98.2%	○	
				実績値	85.3	84.1	83.5	－			
自治連合会と地域団体との協働事業実施回数	市民協働課	増加(単年)	0 回	目標値	0	1	1	1	0.0%	×	自治連合会研修会での講師として、地域団体を活用するなど検討したが、実施には至らなかったため。
				実績値	0	1	0	－			
まちづくり提案活動支援事業補助金申請件数	市民協働課	増加(単年)	19 件	目標値	10	15	17	25	117.6%	◎	
				実績値	9	16	20	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	03	誰もが等しく、生涯輝き続けるために。（人権・協働・文化）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	やや順調 (一部進捗遅れあり)	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況	◎ 3 / 5 ○ 2 / 5 △ 0 / 5 × 0 / 5	施策の担当所管
施策	14	文化芸術の振興・多文化共生					生涯学習課・市民協働課

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・C I R (国際交流員)や市民団体と協力し、市民に対しさまざまな外国文化を紹介し、市民の国際理解・国際交流の促進を行った。 ・文化芸術に触れる機会としては、その機会提供の頻度は少ない。 ・文化施設の老朽化による、環境整備が求められている。 【今後の方向性】 ・市民の国際理解・国際交流を促進するため、セミナーを継続して実施する。 ・引き続き「アートweeeeeek」を中心に、文化芸術に触れる機会の創出に努める。 ・事業実施にあたっては指定管理者と協力しながら行う。 ・文化施設の計画的な整備を行っていく。
------------	---

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
ふたかみ文化センター稼働率	生涯学習課	増加(単年)	44.2 %	目標値	35.0	44.0	43.0	45.0	90.2%	○	
				実績値	43.0	39.5	38.8	－			
ふたかみ文化センター利用者数	生涯学習課	増加(単年)	89,790 人	目標値	55,000	60,000	70,000	97,000	104.3%	◎	
				実績値	54,882	64,291	72,988	－			
地域交流センター稼働率	市民協働課	増加(単年)	23.6 %	目標値	18.0	24.0	29.0	29.0	96.6%	○	
				実績値	23.7	27.7	28.0	－			
地域交流センター利用者数	市民協働課	増加(単年)	48,620 人	目標値	23,000	39,000	49,000	55,000	111.4%	◎	
				実績値	38,845	48,451	54,600	－			
国際交流事業実施回数	市民協働課	増加(単年)	2 回	目標値	3	5	4	3	100.0%	◎	
				実績値	2	6	4	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	03	誰もが等しく、生涯輝き続けるために。（人権・協働・文化）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	15	生涯学習とスポーツ活動の充実	やや順調 (一部進捗遅れあり)	◎	2 / 6	○	4 / 6	生涯学習課・市民図書館	
				△	0 / 6	×	0 / 6		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・蔵書について、内容の更新を継続する必要がある。 ・図書館の利用啓発については、イベント時だけでなく、常時利用してもらうための仕組みが必要。 ・中央公民館、体育施設ともに、施設の老朽化により利用環境が悪化している。 【今後の方向性】 ・図書館本館と電子図書館のそれぞれの特性を生かした資料の収集・提供を行う。 ・図書館の利用啓発に関する事業は、その内容と実施方法を精査した上で取り組む必要がある。 ・中央公民館、体育施設ともに、計画的な整備により利用環境の向上・維持に努める。 ・市民同士の学びあいの機会の創出を図る。 ・スポーツ関連イベントの需要に応える施策を実施する。								
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
中央公民館利用率	生涯学習課	増加(単年)	32.2 %	目標値	35.0	35.0	35.0	35.0	80.0%	○	
				実績値	21.0	24.0	28.0	－			
中央公民館利用者数	生涯学習課	増加(単年)	69,098 人	目標値	40,000	30,000	40,000	70,000	126.1%	◎	
				実績値	20,000	31,374	50,457	－			
社会体育施設利用率	生涯学習課	増加(単年)	48.7 %	目標値	49.0	60.0	56.1	51.0	96.8%	○	
				実績値	55.0	54.0	54.3	－			
社会体育施設利用者数	生涯学習課	増加(単年)	181,146 人	目標値	190,000	247,200	246,000	220,000	93.5%	○	
				実績値	203,604	205,625	229,940	－			
蔵書回転率	市民図書館	増加(単年)	1.7 %	目標値	1.4	1.8	1.7	1.8	94.1%	○	
				実績値	1.8	1.6	1.6	－			
市民図書館来館者数	市民図書館	増加(単年)	－ 人	目標値	153,000	189,000	186,000	187,000	100.0%	◎	
				実績値	187,712	185,882	186,044	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	03	誰もが等しく、生涯輝き続けるために。（人権・協働・文化）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	16	歴史文化財の保存と継承・展開	順調	◎	4 / 4	○	0 / 4	文化財課
				△	0 / 4	×	0 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・文化財を観光資源として活用するため、文化財の保存活用区域の策定や観光ルートの整備等について、都市計画の中に位置づけて検討する必要がある。 ・デジタルミュージアムをはじめ、本市の魅力ある歴史や文化財について、指定文化財として保存することが大きな課題である。 【今後の方向性】 ・文化財の観光資源としての活用に向けて、他課と協力・連携をし、観光ルートの整備等を図り、古代の息吹が漂う魅力ある街作りを推進する。 ・本市の魅力ある文化財について、デジタルミュージアムを駆使し、発信力を高める。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
尼寺廃寺跡学習館等利用者数	文化財課	増加(単年)	1,585 人	目標値	1,500	1,500	1,600	1,700	103.2%	◎	
				実績値	1,369	1,566	1,651	－			
博物館入館者数	文化財課	増加(単年)	7,750 人	目標値	5,500	7,000	8,000	10,000	103.5%	◎	
				実績値	6,400	7,905	8,277	－			
博学連携利用者数	文化財課	増加(単年)	758 人	目標値	50	700	1,100	1,400	123.5%	◎	
				実績値	636	1,070	1,359	－			
指定文化財件数	文化財課	増加(累計)	42 件	目標値	44	45	44	44	100.0%	◎	
				実績値	44	43	44	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	04	まちの活力と魅力の向上のために。（産業・観光）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	17	商工業の振興	順調	◎	2 / 4	○	2 / 4	商工観光課
				△	0 / 4	×	0 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・各補助制度について、事業者の認知度が低い。 ・香芝ブランド「Kashiba+」について、市民を含め、市内外での認知度が低い。 【今後の方向性】 ・各補助金について、事業者へのパンフレット配布等の周知を強化する。 ・香芝ブランド「Kashiba+」について、パンフレットや動画を活用して認知度の向上を図る。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
企業立地件数	商工観光課	増加(累計)	1 件	目標値	7	9	8	10	114.3%	◎	
				実績値	6	7	9	－			
各種補助金申請件数	商工観光課	増加(累計)	7 件	目標値	21	33	39	42	96.9%	○	
				実績値	23	32	38	－			
香芝ブランド認定件数	商工観光課	増加(累計)	23 件	目標値	27	27	26	33	133.3%	◎	
				実績値	25	25	27	－			
市内での創業者数	商工観光課	増加(累計)	10 人	目標値	22	34	32	66	86.4%	○	
				実績値	24	27	29	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	04	まちの活力と魅力の向上のために。（産業・観光）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	R5行政評価における 担当課の進捗評価				「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	18	農業の振興	不順	不順				◎	1 / 2	○	1 / 2	農林課・農業委員会事務局	
								△	0 / 2	×	0 / 2		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・担い手が少ない。 ・市民農園を増やすことができない。 【今後の方向性】 ・「地域計画」に基づき、担い手へ農地を集積。 ・市民農園を現状維持で取り組む。											
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
農業施設の改修達成率	農林課	増加(単年)	100.0 %	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0%	◎	
				実績値	100.0	100.0	100.0	－			
市内酒造会社の香芝産酒米使用率	農林課	増加(単年)	13.0 %	目標値	15.0	16.0	17.0	18.0	88.2%	○	
				実績値	15.0	15.0	15.0	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	04	まちの活力と魅力の向上のために。（産業・観光）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	19	観光の振興	順調	◎	2 / 2	○	0 / 2	商工観光課
				△	0 / 2	×	0 / 2	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・観光の振興と観光資源となる自然環境の保護との両立。 ・観光客の需要を把握し、施策の効果検証をすることが難しい。 【今後の方向性】 ・観光資源となる自然環境の保護については、観光客の意識向上を図る必要があるため、マナーの啓発を行う。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
観光客数	商工観光課	増加(単年)	40,496 人	目標値	37,000	37,000	37,000	44,000	117.3%	◎	
				実績値	33,349	37,383	43,396	－			
観光客の満足度	商工観光課	増加(単年)	30.0 %	目標値	48.0	50.0	50.0	75.0	144.0%	◎	
				実績値	48.0	71.0	72.0	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	05	まちと人の安全・安心のために。（安全・安心）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	20	災害対策の強化		順調	◎	1 / 6	○	2 / 6
				△	0 / 6	×	1 / 6	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・地域の防災活動の中心となる自主防災組織の高齢化や担い手不足の解消、自助・共助の重要性の意識付け。 ・備蓄品を保管する備蓄スペース（施設）の設置及び地域防災力の柱となる消防団員の確保。 ・令和6年1月に発生した能登半島地震での被害状況を受け、新耐震基準による判断の重要性についても言及されてきている。 ・周知・啓発事業が十分とは言えない。 ・今後も増え続ける浸水被害に対し早急な対策が必要となるが、設計を行ってから工事実施の流れになるため、どうしても時間を要してしまう。 ・ため池を活用した治水対策工事の実施にあたっては、ため池管理者（地元水利組合）から整備の同意を得る必要がある。 【今後の方向性】 ・自助・共助の大切さを継続して啓発し、先進的な事例の紹介や合同訓練などを通じて、自主防災組織の育成や地域間の連携強化に努める。 ・備蓄スペース（施設）については、市が所有する公有財産の有効活用を検討するとともに、消防団員の処遇改善や負担軽減などの環境整備を行い、団員確保を図る。 ・現在実施の補助事業は継続するが、次のステップとして、新耐震基準、木造住宅以外の建築物という観点を加え、施策の拡充を検討する。 ・耐震化に関する知識・情報の提供、耐震化の重要性についての周知・啓発を積極的に行なう。 ・今後も引き続き、国・県補助金を最大限に活用しながら、浸水危険箇所について対策を進める。 ・今後、治水整備効果の高いため池について、管理者（地元水利組合）の協力が得られた箇所から順次整備を進めていく。
------------	---

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
災害用備蓄充足率	危機管理課	増加(累計)	56.0 %	目標値	74.0	84.0	95.0	75.0	98.7%	○	
				実績値	79.0	93.6	94.5	－			
住宅耐震化率（耐震シェルター含む）	都市計画課	増加(累計)	90.0 %	目標値	－	－	－	94.0	－	－	住宅土地統計調査（総務省）のデータを用いている。（調査は5年毎で、直近では令和5年調査・令和6年結果公表予定）
				実績値	－	－	－	－			
浸水常襲地域内における家屋浸水解消戸数	土木課	増加(累計)	142 戸	目標値	142	142	142	142	－	－	
				実績値	142	142	142	－			
ため池治水対策率	土木課	増加(累計)	40.0 %	目標値	52.0	52.0	52.0	53.0	100.0%	◎	
				実績値	52.0	52.0	52.0	－			
消防団員数	危機管理課	増加(単年)	132 人	目標値	134	132	132	132	99.2%	○	
				実績値	132	133	131	－			
自主防災組織活動率	危機管理課	増加(単年)	44 %	目標値	11.0	44.0	50.0	60.0	48.8%	×	主な要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により、防災訓練や出前講座など人の集まる活動が実施しづらい時期が続いたほか、5類感染症に移行された後も、各組織において活動の再活性化に苦慮しているため。
				実績値	11.0	33.0	24.4	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	05	まちと人の安全・安心のために。(安全・安心)	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	21	生活安全対策の強化	順調	◎	3 / 5	○	0 / 5	生活安全課・商工観光課	
				△	1 / 5	×	1 / 5		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・消費者安全確保地域協議会について、関係者間との連携が十分ではない。 ・消費生活に関する啓発の機会が少ない。 ・犯罪被害を防ぎ、地域社会の安全・安心を守るために、警察や関係団体との連携を強化するとともに、市民一人ひとりが防犯意識を強く持ち、地域住民の自主的な防犯活動を促進することが重要。 【今後の方向性】 ・消費者安全確保地域協議会について、当市の協議会の現状に合った運営体制を検討する。 ・消費者被害の未然防止及び消費者知識の醸成のため、情報発信を積極的に行う。 ・防犯啓発を通して、防犯意識向上を図り、地域住民の安全安心なまちづくりへの参画を目指す。								
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
年間刑法犯認知件数	生活安全課	維持	238 件	目標値	232	231	230	230	63.5%	△	令和5年度はコロナ後の社会活動の回復に伴い、県内全体で刑法犯認知件数が増加している。
				実績値	221	240	314	－			
「特殊詐欺」認知件数	生活安全課	維持	5 件	目標値	3	5	5	5	-220.0%	×	令和5年度は県内全体で、特殊詐欺事件が多発したため。
				実績値	1	7	21	－			
侵入窃盗関係認知件数	生活安全課	維持	27 件	目標値	26	26	25	25	140.0%	◎	
				実績値	18	19	15	－			
「こども110番の家」の協力量	生活安全課	維持	4.1 %	目標値	4.2	4.2	4.2	4.3	104.8%	◎	
				実績値	4.2	4.0	4.0	－			
消費生活相談の解決率	商工観光課	増加(単年)	92.0 %	目標値	96.0	96.0	96.0	95.0	101.0%	◎	—
				実績値	96.0	95.0	97.0	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	05	まちと人の安全・安心のために。(安全・安心)	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	22	交通安全対策の強化	順調	◎	2 / 4	○	2 / 4	生活安全課・公園道路管理課
				△	0 / 4	×	0 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・アフターコロナの人流回復に伴い、交通事故等の危険に遭遇する機会も増加するため、継続した交通安全啓発や対策の実施が必要。 ・通学路安全対策要望箇所が急激に増加しているに伴う、未対策箇所の増加。 【今後の方向性】 ・交通安全に関する対策については、警察をはじめ、道路管理所管や通学路所管など関係所管と連携を図り、継続して事業実施していく。 ・通学路安全プログラムが更新されるたびに、増加する要対策箇所の整備を継続して実施する。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
交通事故発生件数	生活安全課	減少(単年)	182 件	目標値	160	170	170	170	475.0%	◎	
				実績値	179	147	125	－			
高齢者運転免許自主返納支援事業補助金申請者数	生活安全課	増加(単年)	－ 件	目標値	260	260	130	130	94.6%	○	
				実績値	126	138	123	－			
放置自転車等撤去台数	生活安全課	維持	117 台	目標値	90	90	90	110	101.1%	◎	
				実績値	70	75	89	－			
施設整備率	公園道路管理課	増加(単年)	85.0 %	目標値	90.0	85.0	85.0	95.0	83.5%	○	
				実績値	72.0	78.0	71.0	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	06	自然と調和した快適で便利な暮らしのために。（自然・環境・都市基盤）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	23	環境問題への取り組み強化		順調	◎	2 / 4	○	0 / 4
				△	2 / 4	×	0 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・不法投棄防止にかかる警察、地域住民との協働の不足。 ・機構改革により廃棄物対策課が本庁から収集センターへ移動したことによるクルッとコーナープラスの未実施。 ・家庭系ごみの資源化率の減（R1年14.5%→R4年12.9%）。 ・家庭や事業所等から排出される温室効果ガスの排出量について、目標や取り組みが明確でない。 ・環境をテーマにした広報等の情報発信について、取り組みを進めているが、環境保全に関する相談件数が依然として多い。 【今後の方向性】 ・地道な啓発の継続及び警察、地域住民との協働体制の充実促進。 ・地域SNSの導入によるリユースの促進。 ・新たな分別品目の検討。 ・家庭や事業所等に対する具体的な温室効果ガス排出量の削減の手立てについて、検討していく。 ・環境をテーマにした広報等の情報発信について、社会動向や住民ニーズ等を考慮して、その方法や内容について随時見直しを図りながら継続していく。				
------------	---	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
1人当たりの1日のごみ排出量	廃棄物対策課	減少(単年)	675	g	目標値	647	610	582	73.1%	△	実績値として着実に削減しているが、目標値として、極めて高い数値を掲げていることに起因していることが要因と考える。
					実績値	648	630	607			
ごみの資源化率	廃棄物対策課	増加(単年)	14.5	%	目標値	16.2	16.7	17.9	73.2%	△	R4年度12.9%からR5年度13.1%と若干上向いたが、目標値との対比としては、目標値が極めて高い数値を掲げていることに起因していると考え。
					実績値	13.0	12.9	13.1			
不法投棄相談件数	廃棄物対策課	減少(単年)	25	件	目標値	24	24	24	300.0%	◎	
					実績値	21	14	22			
公害苦情相談件数	環境対策課	減少(単年)	45	件	目標値	43	40	35	210.0%	◎	
					実績値	39	37	24			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	06	自然と調和した快適で便利な暮らしのために。（自然・環境・都市基盤）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	24	自然環境・景観の保全	順調	◎	1 / 1	○	0 / 1	公園道路管理課・都市計画課・ 農林課
				△	0 / 1	×	0 / 1	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・景観形成の方針を定めた『都市計画マスタープラン』が、令和9年に目標年次を迎えるため、現状の検証と次期方針を検討する時期にきている。 ・屋外広告物の維持管理において、安全点検が義務化されたため、本市においても広告物設置者に対して周知・啓発を徹底する必要がある。 ・森林の管理意向調査を行うにあたり、相続登記がされていないことで森林所有者が特定できない可能性がある。 ・一部の所有者については所有する森林を把握していない。 ・定期的な剪定等を実施できていない箇所の実施、および生育しすぎた樹木の強剪定や伐採。 【今後の方向性】 ・令和9年に『都市計画マスタープラン』が目標年次を迎えるため、令和7年より改訂作業に着手する。その中で引き続き「景観形成の方針」を定める。 ・屋外広告物については、適切な許認可事務に努めるとともに、パトロール等の活動を継続する。 ・森林環境譲与税を活用し、森林の管理運営の適正化を継続する。 ・街路や公園において定期的に草刈り・剪定を実施しているが、草木の生育に対して、剪定が追い付いていない箇所に加え、新規の要剪定箇所も発生しており、剪定回数や箇所を増やして実施する。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
森林・街路・公園維持管理面積	公園道路管理課	増加(累計)	44 ha	目標値	44	45	45	45	100.0%	◎	
				実績値	44	45	45	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	06	自然と調和した快適で便利な暮らしのために。（自然・環境・都市基盤）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	25	良好な市街地・持続可能な公共交通ネットワークの形成		順調	◎	0 / 6	○	4 / 6
				△	0 / 6	×	0 / 6	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 『立地適正化計画』で描く将来像の実現に向け、位置付けた施策の着実な推進が求められる。また適宜、新たな施策について検討が必要。 - 市内において空家が増加していくであろう現状にある。また、マンションに対する空家対策についても検討する必要がある。 - 地域公共交通を維持していくには、利用者増加を目標とした、地域住民の意識醸成を図る必要がある。 - 地籍調査の再開及び継続には、市民及び地元自治会の協力が必要。 - 現在計画している年間の調査面積（0.15km²）を実施していく場合、地籍調査完了までに約70年程度の長期期間を要する。 【今後の方向性】 『立地適正化計画』について毎年度、事業進捗を行い、PDCAサイクルにより着実に事業を推進する。また適宜、新たな施策を検討していく。 - 令和8年度より『空家等対策計画』の改訂作業に着手する。その際、空家が増加していくであろう現状を踏まえ、新たな施策についても検討する。 - 公共交通機関に対する利用意識の醸成のために、モビリティマネジメント事業を継続して実施していく必要がある。 - 地籍調査は高地区から北方面にかけて行っていく。
------------	---

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
空き家率	都市計画課	減少(累計)	8.2 %	目標値	—	—	—	8.2	—	—	
				実績値	—	—	—	—			
コミュニティバス利用者数	生活安全課	増加(単年)	58,660 人	目標値	34,388	36,576	45,500	65,000	97.3%	○	
				実績値	34,677	41,887	44,266	—			
デマンド交通利用者数	生活安全課	増加(単年)	43,478 人	目標値	39,261	42,412	47,000	47,000	99.4%	○	
				実績値	41,117	44,658	46,726	—			
JR西日本の利用者数(奈良県統計年鑑発表年度の 数値であり、利用実績値としては各2年前のデータ)	生活安全課	増加(単年)	1,576 千人	目標値	—	1,196	1,355	1,576	97.3%	○	
				実績値	1,581	1,290	1,318	—			
近畿日本鉄道の利用者数(奈良県統計年鑑発表年 度の数値であり、利用実績値としては各2年前のデー タ)	生活安全課	増加(単年)	8,913 千人	目標値	—	6,695	7,587	8,913	97.4%	○	
				実績値	8,914	6,904	7,390	—			
奈良交通の利用者数	生活安全課	増加(単年)	1,885 千人	目標値	2,074	1,477	1,661	1,679	—	—	
				実績値	1,549	1,680	—	—			
タクシー（西大和交通圏）の 利用者数	生活安全課	増加(単年)	865 千人	目標値	915	606	692	865	—	—	
				実績値	618	641	—	—			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	06	自然と調和した快適で便利な暮らしのために。（自然・環境・都市基盤）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	26	生活基盤・地域拠点の整備・機能の充実	順調	◎	3 / 3	○	0 / 3	土木課・都市計画課・公園道路 管理課	
				△	0 / 3	×	0 / 3		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・総合公園の整備は、長期間を要し、かつ大きな事業費が必要な事業であるため、国庫補助等を活用しながら、計画的に進めていかなければならない。 ・現『バリアフリー基本構想』特定事業の現状及び今後の進捗見込み等の整理、法改正等への対応等、見直し検討を要する時期にきている。 ・事業の主要な財源となる国交付金の確保が課題。 ・駅周辺整備事業については鉄道事業者（近鉄）と協議の上、整備方針について合意を得る必要がある。 ・歩道バリアフリー化未施工箇所の計画的な実施。 【今後の方向性】 ・総合公園の整備は、令和6年度に基本構想策定、令和7年度に基本計画策定、その後、詳細設計、工事を進めていく。 ・国・県・民間事業者等と連携し、現『バリアフリー基本構想』の見直しを図る。 ・国交付金を確保するため、引き続き国へ事業に関する要望を提示していく。 ・国（国土交通省）の踏切対策に係る方針等を踏まえ、鉄道事業者と粘り強く協議を進める。 ・今後も引き続き、香芝市バリアフリー基本構想における重点整備地区に位置づけられた歩道のバリアフリー化（歩行空間の確保・視覚障がい者誘導用標示の設置）を実施する。								
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
住民1人当たりの都市公園の敷地面積	土木課	増加(累計)	5.1	㎡	目標値	5.2	5.2	5.2	100.0%	◎	
					実績値	5.2	5.2	5.2			
重点整備地区内のバリアフリー特定事業完了率	都市計画課	増加(累計)	32.9	%	目標値	43.1	52.8	54.4	102.8%	◎	
					実績値	38.9	47.0	55.0			
駅周辺整備率(踏切・暫定広場整備を含む)	土木課	増加(累計)	68	%	目標値	72	72	72	100.0%	◎	
					実績値	72	72	72			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	06	自然と調和した快適で便利な暮らしのために。（自然・環境・都市基盤）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	27	道路整備の充実	順調	◎	2 / 2	○	0 / 2	土木課・公園道路管理課	
				△	0 / 2	×	0 / 2		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・事業の主要な財源となる国交付金の確保が課題となる。 ・尼寺関屋線及び畑分川線（スポーツ公園工区）は、関連事業（スポーツ公園）の進捗に合わせて整備する必要がある。 ・地下埋設占用業者の新設改築工事計画を綿密に協議し、修繕工事完了後における短期間、短区間の掘り返し発生の防止。 【今後の方向性】 ・国交付金を確保するため、引き続き国へ事業に関する要望を提示していく。 ・関連事業（スポーツ公園）の進捗状況を見ながら調整して尼寺関屋線及び畑分川線（スポーツ公園工区）の整備を進める。 ・都市計画道路については、劣化度が高い路線の改築を実施して長寿命化を引き続き図る。 ・生活道路においては、劣化度に加え、地元要望も加味して、長寿命化を図る。								
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
都市計画道路供用済延長	土木課	増加(累計)	27.3 km	目標値	27.3	27.3	27.3	27.7	-	◎	
				実績値	27.3	27.3	27.3	-			
市道の新設・改良箇所数	土木課	増加(累計)	0 箇所	目標値	3	6	14	18	107.1%	◎	
				実績値	6	10	15	-			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	06	自然と調和した快適で便利な暮らしのために。（自然・環境・都市基盤）
施策	28	上水道の基盤強化

R5行政評価における
担当課の進捗評価

順調

「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況			
◎	1 / 1	○	0 / 1
△	0 / 1	×	0 / 1

施策の担当所管

工務課・業務課

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・今後、技術系職員の不足が懸念されるため、計画どおり工事が施工できない恐れがある。 ・県域水道一体化実現に向けて関係団体と様々な調整が必要である。 【今後の方向性】 ・管路更新計画に基づき、基幹管路（配水本管）の更新事業を順次進める。 ・奈良県広域水道企業団設立準備協議会の関係団体とともに引き続き検討協議を進める。
--------------------	--

◆評価指標の進捗状況と課題

[illegible]

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	06	自然と調和した快適で便利な暮らしのために。（自然・環境・都市基盤）
施策	29	下水道の整備

R5行政評価における 担当課の進捗評価
やや順調 (一部進捗遅れあり)

「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況			
◎	1 / 3	○	0 / 3
△	1 / 3	×	1 / 3

施策の担当所管
下水道課・業務課

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・今後も同規模の整備を行っていくためには技術職員の確保や工事費用が必要になってくる。 ・水洗化率は下水道利用できる人口のうち下水道に接続している人口の割合のため、普及率と接続率を合わせて考える必要がある。 【今後の方向性】 ・令和7年度に事業認可計画を変更し、更なる普及拡大を目指し整備していく。 ・下水道の切替えには市民の費用負担が必要だが、下水道接続推進員による切り替え啓発活動が続けていき、切り替え件数の増加を図る。
------------	---

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
下水道の人口普及率	下水道課	増加(累計)	73.2 %	目標値	76.1	78.0	80.0	80.4	69.1%	△	繰越工事が複数あったため。
				実績値	76.8	77.7	77.9	－			
下水道の水洗化率	下水道課	増加(累計)	90.6 %	目標値	91.0	91.0	92.0	95.0	50.0%	×	水洗化率は普及率が伸びれば下がる指標であり、また下水道に切替えるのには市民の費用負担があるため。
				実績値	90.0	90.5	91.3	－			
法定水質基準遵守率	下水道課	増加(単年)	100.0 %	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0%	◎	－
				実績値	100.0	100.0	100.0	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。（行政経営）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	30	行財政運営の最適化		順調	◎	1 / 6	○	
				△	0 / 6	×	2 / 6	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・事業者や大学、近隣市町村との協働について、包括連携協定をきっかけとした事業等がごくわずかに限られている。 ・既存事業の見直しに関しては、個別事業評価を含め、行政評価の枠組みの中で、スクラップ&ビルドを促しているが、事業そのものの改廃に意識が集中し、事業内での絶え間ない業務改善が図られていない、または、正しく評価されていない状況にある。 ・公共施設の相互利用に向けて、奈良県内4市4町間での調整検討が必要である。 ・近鉄五位堂駅前北側の未利用地については、公民連携についてさらなる検討が必要である。 ・公共施設等の老朽化に伴う、更新・改修については、令和5年7月調査の義務的経費等調べの段階では、令和6、7年度にスポーツ公園ブル整備、街路整備及び教育施設の更新など大型事業が重なっている状況である。令和8年度以降についても、一定量の更新経費があり、主に教育施設の長寿命化がある。 【今後の方向性】 ・行政評価については、自己評価のみならず、客観的に当該事業の評価ができるよう、客観データを評価項目として補完する。 ・業務改善の趣旨を整理し、いわゆるスクラップ&ビルドだけではなく、事業内での業務改善に焦点を充てた評価のあり方を検討する。 ・前期基本計画であった112の事務事業については、その性質などから、統合できるところは整理し、所管課、市民双方ともに分かりやすいものとする。 ・包括連携協定の協定のみで連携事業が継続的に展開されていないものが多いことから、協定締結のあり方を見直すとともに、企業だけではなく様々な主体との協働による柔軟な事業展開を行う。 ・公共施設の相互利用の本格導入に向けて中和・西和広域連携検討会の中で協議検討を行う。 ・「文化施設及び公共施設の複合化等検討委員会」において、今後10年間を見据えた公共施設の複合化等の課題について協議検討を行い、方針案を策定する。 ・公有財産の有効活用について公民連携の手法を検討し事業化に向けて協議を行う。 ・公共施設等の老朽化に伴う、更新・改修は引き続き多額の費用が見込まれている。また、社会保障経費などの増加も見込まれることから、中長期的な視点を持ち、健全な財政運営に務めるため、歳入については、市税等の徴収強化や新たな財源の確保、歳出においては、事務事業や経費の見直しなどを引き続き行っていく必要がある。
------------	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
「第5次香芝市総合計画」における各指標の達成割合	企画政策課	増加(単年)	— %	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	52.9%	×	計画最終年度において達成見込のものもあり、R5としての数値。目標達成には至っていないが、概ね順調であったと考えられる指標（当該年度比90%以上）を含めると、70、3%となっている。
				実績値	55.7	48.6	42.3	—			
「第2期香芝市総合戦略」における各指標の達成割合	企画政策課	増加(単年)	— %	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	56.8%	×	計画最終年度において達成見込のものもあり、R5としての数値。目標達成には至っていないが、概ね順調であったと考えられる指標（当該年度比90%以上）を含めると、達成割合は74、2%となっている。
				実績値	53.0	46.9	45.4	—			
市債残高	財政課		305 億円	目標値	—	—	—	—	—	—	
				実績値	290	277	264	—			
実質公債費比率	財政課		15 %	目標値	—	—	—	—	—	—	
				実績値	12	12	11	—			
財政調整基金残高	財政課	増加(単年)	14.6億円(9.5%)	目標値	—	—	—	—	—	—	
				実績値	20.4 (12.2)	24.2 (14.7)	27.3 (16.3)	—			
個別施設計画策定数	管財課	増加(累計)	11 件	目標値	11	12	13	14	150.0%	◎	
				実績値	12	13	14	—			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。（行政経営）
施策	31	歳入の確保と財源の創出

**R5行政評価における
担当課の進捗評価**

やや順調
(一部進捗遅れあり)

「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況			
◎	0 / 4	○	3 / 4
△	0 / 4	×	1 / 4

施策の担当所管

納税促進課・保険料収納課・税務課・国保医療課・企画政策課

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・税務調査スキルの向上。 ・市税の徴収において、高額滞納者等の徴収困難事案や長期継続案件に対する滞納整理が必要である。 ・保険料の徴収において、短期保険証廃止に伴い滞納者の管理方法が難しくなる。 ・保険料の増額に伴い現年保険料の収納率が低下すると、翌年度以降にも現年保険料収納率に大きな影響を及ぼす。 ・ふるさと納税については、ポータルサイトの追加は大幅な寄附額の増加につながらなかったため、役務提供型返礼品の積極的な導入も含め、魅力ある返礼品を追加する必要がある。 ・企業版ふるさと納税による寄附をさらに募れるよう、PR事業の充実と、本市に関わりのある企業へのさらなるアピールが必要である。 【今後の方向性】 ・研修や先進団体等を通じた職員の資質向上、滞納整理のスキルアップの取組が必要である。 ・新規市税滞納者を増やさないよう現年度の滞納整理の強化。 ・過年度保険料滞納者から現年保険料未納者へと業務の比重を移し、現年保険料未納者に対してより一層の徴収強化を行うことで滞納繰越保険料の縮小を図る。 ・香芝市商工会や農業委員会と協働し、返礼品の追加や再開発を行うことにより、歳入の確保に努めていく。 ・企業版ふるさと納税による寄附を募るため、企業へのさらなるアプローチを進めるとともに、その他の税外収入についても導入を検討する。
--------------------	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
市税収納率（現年分）	納税促進課	増加(単年)	99.1 %	目標値	99.1	99.1	99.1	99.1	99.8%	○	
				実績値	99.1	99.1	98.9	－			
国保料収納率(現年分)	保険料収納課	増加(単年)	93.2 %	目標値	93.7	94.5	94.5	95.0	98.9%	○	—
				実績値	94.3	94.1	93.5	－			
滞納繰越額の減少率	納税促進課	増加(単年)	4.7 %	目標値	3.0	4.5	4.5	4.8	-1.1%	×	R5年度は滞納分の徴収率は1.32ポイント上昇したが、現年度分の徴収率が前年度より0.18ポイント低下し、結果として滞納繰越額の減少率が低下した。
				実績値	4.5	-0.04	-0.05	－			
ふるさと寄附金受入額	企画政策課	増加(単年)	5,110 万円	目標値	6,000	8,000	7,000	7,000	85.9%	○	
				実績値	5,521	6,520	6,010	－			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。（行政経営）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管	
施策	32	情報とICTの利活用	やや順調 (一部進捗遅れあり)	◎	3 / 6	○	1 / 6	秘書広報課・ICT推進課・総務課	
				△	1 / 6	×	0 / 6		

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・住民サービスの多様化や持続可能性の向上に対してデジタル技術を用いて対応していくことが求められる中で、現在の評価項目は限定的な評価になっている状況にある。 ・情報セキュリティの確保に係る目標が達成できていない状況が続いている。 ・市に関するより魅力的な情報発信を広報紙、動画、SNS等の様々な媒体で行うための職員の意識向上。 【今後の方向性】 ・令和5年度に策定した香芝市DX推進計画を踏まえ、具体的施策を検討していく必要がある。 ・情報セキュリティの確保に関しての設定目標は達成できておらず、目標達成に向けた課題と解決策を再検討する必要がある。 ・市に関するわかりやすい情報発信と情報発信のあり方を再検討する必要がある。								
------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
市ホームページ「広報」平均アクセス数	秘書広報課	増加(単年)	770 件	目標値	1,340	1,090	913	960	118.5%	◎	—
				実績値	2,846	1,074	1,082	—			
SNSのフォロワー数	秘書広報課	増加(単年)	284 人	目標値	450	485	525	560	92.2%	○	—
				実績値	448	467	484	—			
オープンデータ公開数	ICT推進課	増加(単年)	0 件	目標値	2	3	18	21	105.6%	◎	
				実績値	1	16	19	—			
電子申請・施設予約利用件数	ICT推進課	増加(単年)	1,423 件	目標値	2,000	5,000	8,000	15,000	192.3%	◎	
				実績値	16,985	10,982	15,384	—			
AIチャットボット利用件数	ICT推進課	増加(単年)	0 件	目標値	5,000	10,000	18,000	19,000	71.1%	△	多様な質問にAIチャットボットが対応できず正答率が低い状況が続き、市民の利用率が徐々に低下してしまったことが要因と考えられる。
				実績値	18,000	15,908	12,799	—			
セキュリティインシデント件数	ICT推進課	維持	0 件	目標値	0	0	0	0	—	—	
				実績値	0	4	8	—			

★第5次香芝市総合計画前期基本計画 ふりかえりシート

政策	07	スマートでスリムな行政運営の確立のために。（行政経営）	R5行政評価における 担当課の進捗評価	「施策の主な取り組み」に設定した 評価指標の進捗状況				施策の担当所管
施策	33	行政組織の活性化・組織力の強化	不順	◎	1 / 4	○	0 / 4	人事課
				△	0 / 4	×	2 / 4	

総括 コメント	【施策の課題点・考察】 ・超過勤務時間数が増加傾向にあり、具体的な対策を実施出来ていない。 ・メンタルヘルス不調者に対する職場復帰プロセスが明確化されていない。 【今後の方向性】 ・超過勤務時間削減の具体的な対策案を検討・実施する。 ・人事課としてメンタルヘルス不調者へのアプローチ方法を学ぶ研修に参加する必要がある。							
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◆評価指標の進捗状況と課題

項目名	課名	区分	当初値 (R1)		R3	R4	R5	R6	検証結果		達成度が80%未満の場合は、主な要因を記載
									達成度	評価	
人事評価アンケート調査満足度	人事課	増加(単年)	－ %	目標値	60.0	65.0	70.0	70.0	－	－	
				実績値	60.0	69.0	-	－			
研修実施回数	人事課	増加(単年)	10 回	目標値	10	10	12	12	100.0%	◎	
				実績値	12	12	12	－			
超過勤務時間数	人事課	増加抑制	38,000 時間／年	目標値	35,800	41,500	45,100	37,240	56.5%	×	職員それぞれが抱える業務量の増加や、病気休暇取得者のカバー等のため、超過勤務時間数が増加した。
				実績値	35,450	46,520	64,713	－			
メンタルヘルス不調者数	人事課	減少(単年)	7 人	目標値	5	5	5	5	-300.0%	×	職員それぞれが抱える業務量の増加や職場環境が原因となり、メンタル不調者が増加し目標達成度が80%未満となった。
				実績値	5	6	13	－			